

西大和つうしん

2014年 6月号

No.384



新緑輝く白谷の滝道をゆく

5月18日例会山行 湖北・横山岳

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第384号(2014年6月号)

【目 次】

6月度山行計画.....	1
6月度・7月度カレンダー.....	2
山行・行事等参加メモ.....	3
山行報告	
・自主山行 《4月19日》 大峰の山 釈迦ヶ岳(杉川).....	4
・例会山行1 《4月27日》 鈴鹿の山 入道ヶ岳(村田).....	5
・HLS修了生訓練山行 《5月2～5日》 北アルプス 白馬岳(杉川).....	6
・初級教育山行 《5月3日》 葛城・金剛 金剛山(カト谷)(亀井).....	8
・例会山行1 《5月11日》 《県連主催》 川かのための事故対応講習会(松浪).....	9
・例会山行1 《5月18日》 湖北の山 横山岳(玉越).....	10
室内例会だより(4/30).....	11

6 月 度 山 行 計 画

～シロヤシオ・イワカガミが見頃 近畿の最高峰 八経ヶ岳へ～

◆6月8日(日)：例会山行1 ◆大峰の山《弥山～八経ヶ岳》

[L：亀高 / 緊連：辻]

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:15

【コース】行者還トンネル西口駐車場(8:15)～奥駈道出合(9:15)～聖宝ノ宿址(10:15)～弥山(11:15)～八経ヶ岳(11:45)～弥山小屋〔昼食〕(12:15/45)～聖宝ノ宿址(13:35)～奥駈道出合(14:30)～トンネル西口駐車場(15:25)

【帰着時刻】上牧町役場前駐車場 18:30 頃 ※下山後、温泉入浴を予定

～ベニバナ山芍薬に会いに、初夏の観音峰へ！～

◆6月15日(日)：例会山行1 ◆大峰の山《観音峰》

[L：玉越 / 緊連：藤本]

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】登山口～(1:00)～神社跡休憩所～(0:30)～観音平〔昼食〕～(0:40)～山頂～(0:35)～三ツ塚～(0:50)～法力峠～(1:00)～母公堂

【歩 程】約5時間 【帰着時刻】17:00 頃

～夏山訓練山行～

◆6月22日(日)：例会山行2 ◆大峰の山《釈迦ヶ岳～孔雀岳》

[L：島崎 / 緊連：田中(悦)]

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:00

【コース】旭口登山口(8:30)～千丈平(10:30)～釈迦岳(10:50/11:10)～孔雀岳(13:00)～釈迦岳(14:30)～旭口登山口(16:30)

※訓練山行につき、8時間程度の行動を計画、昼食は行動食、短時間にて行動します。

西大和山の会 カレンダー

6 月		7 月	
1 日		1 火	県連理事会(県連事務所19:30)
2 月		2 水	
3 火	県連理事会(県連事務所19:30)	3 木	ハイキングリーダー学校・座学第3回(県連事務所19:30)
4 水		4 金	
5 木		5 土	県連テニスの講座(陽貴吉祥寺鍼灸整骨院 15:00)
6 金		6 日	夏山訓練山行 台高 池木屋山(辻)
7 土		7 月	7/6 ハイキングリーダー学校・実山行
8 日	例会山行 大峰 弥山~八経ヶ岳(亀高)	8 火	
9 月		9 水	
10 火		10 木	
11 水		11 金	
12 木		12 土	
13 金		13 日	
14 土		14 月	
15 日	例会山行 大峰 観音峰(玉越)	15 火	
16 月		16 水	
17 火		17 木	
18 水	『西大和つうしん』7月号原稿締切	18 金	
19 木		19 土	
20 金		20 日	例会山行 比良 武奈ヶ岳(的場)
21 土	県連自然保護セミナー(奈良県文化会館 13:30)	21 月	
22 日	夏山訓練山行 大峰 釈迦ヶ岳~孔雀岳(島崎)	22 火	
23 月		23 水	『西大和つうしん』8月号原稿締切
24 火		24 木	
25 水	室内例会	25 金	例会山行 北アルプス
26 木		26 土	甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳(亀高)
27 金		27 日	
28 土		28 月	
29 日		29 火	
30 月		30 水	室内例会
		31 木	ハイキングリーダー学校・座学第4回(県連事務所19:30)

山行・行事等参加×モ

		室内例会	例会山行1	例会山行1	例会山行2	自主山行				
入会順		5/28 室内 例会	6/8 八経 ヶ岳	6/15 観音 峰	6/22 釈迦 ヶ岳	5/30-6/1 大峰 奥駈				
1	(窪田)									
2	都築	○	○	○	○					
3	藤井	○	○	○	○	○				
4	(石田)	×								
5	多賀	×								
6	田中悦	○	○車	○車	×緊					
7	島崎	○	○車	○	○L車	緊				
8	田中初	○	○	○	×					
9	村田	○	×	×	○					
10	林	○	○	○	○車					
11	辻	○	×緊	○車	×					
12	勝尾	○	○	○	×					
13	藤本	○	○	×緊	○	○L				
14	杉村	○	×	×	○					
15	高橋	○	×	○	×					
16	玉越	○	×	○L	×					
17	的場	×	×	○	○					
18	杉川	○	△(車)	○車	×	○車				
19	阪口	○	×	×	○					
20	橋本	○	×	○	○					
21	今井	○	○	×	○	○				
22	亀高	○	○L車	○車	○車	○車				
23	松浪	○	○	○	△					
24	亀井	○	×	○	○					
						+他会 1				
	合計	20	11+α	16+α	13+α	6				

自主山行

大峰の山 《釈迦ヶ岳》

【日 程】 4月19日（土） 晴れ

【参加者】 L 杉川・藤本 / 山田（こぶしの会）（計3名）

【コ-タイム】 太尾登山口(9:51)～1434m 地点(10:18)～1465m 地点・旧登山口分岐(10:38/52)～1618m 地点・古田の森(11:38/46)～千丈平(12:22/24)～行者の隠し水(12:30/38)～奥駈道出合(12:47/50)～釈迦ヶ岳山頂(12:58/14:16)～奥駈道分岐(14:21)～千丈平(14:35)～古田の森(15:01/08)～旧登山口分岐(15:41)～太尾登山口(16:17)

金曜の夜、LINEにて、こぶしのYさんと打ち合わせ中、ふっと明日山に行こうとなり計画した山行。タイムリーに藤本さんからメールが有り、駄目もとで聞いて見るもOKの返事（笑）じゃあ、行きましょうとなりました。

場所は釈迦ヶ岳。会ではよく行く山でもいままで行けて無かった山。山頂のお釈迦さまを目指し出発しました。

まあ、しかし登山口が遠い（笑）ひたすら走る。それでも行程は短い山なのでゆっくり走る。まあ、山自体の事は訓練山行もあるので省きますが・・・

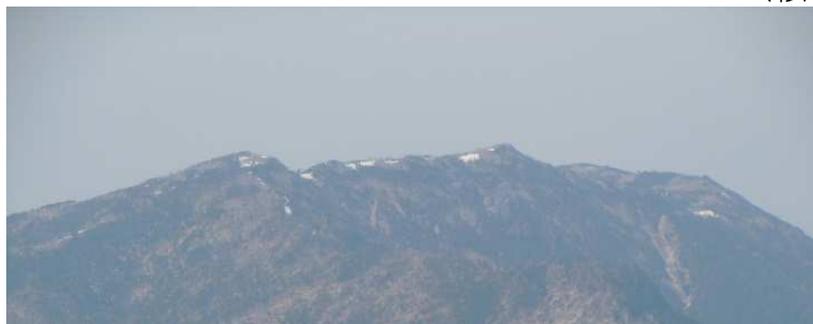
ものすごくゆっくり登り、写真を撮りまくり、休憩しまくるというまったりとした山行でした。

たまにはこういう山行も楽しく思いました。それに大峰の事を藤本さんより聞きまくりましたので、私とこぶしのYさんも非常に大峰に興味をもちました。

山も登るだけでなく歴史なども考えると奥が深く勉強になると思いました。楽しい山行でした。



（杉川 明裕）



残雪を頂く明星ヶ岳、八経ヶ岳、弥山（左から）

例会山行1

鈴鹿の山 《入道ヶ岳～水沢峠》

【日 程】 4月27日(日) 晴れ時々曇り

【参加者】 L 藤本・SL 杉川・藤井・田中(悦)・田中(初)・村田・阪口・今井・亀高 (9名)

【コースタイム】 宮妻登山口(8:25)～林道分岐(10:12)～北ノ頭(10:20)～入道ヶ岳山頂(10:26/42)～椿大社奥宮(10:52)～重ね岩〔昼食〕(11:56/12:36)～イワクラ谷分岐(12:48)～県境尾根出合(13:18)～水沢峠(13:41)～林道出合(14:45)～宮妻登山口(15:22)



連休を前に何となくウキウキする時期、薫風がそよぎ、水が張られた田んぼ、刈り込まれた茶畑が美しい、贅沢なドライブ付き山行。数年前のテント泊、テントの周りに塩をまいてヒル対策をしたキャンプ場は、幸いまだヒルのシーズン到来ではない。



準備整えいざ！宮妻新道はいきなりの急登、2ヶ所の渡渉から始まる。喘ぎ喘ぎ登ること1時間、芽吹きのおつくしい樹間から右手に鎌ヶ岳を前衛に御在所が見えかくれし、後方には雲母岳が。馬酔木、アカヤシオ、みつ葉ツツジ、時折ウバツツジも白い花崗岩に色どりを添える。樹林帯をぬけると、笹原の向こうに北の頭、奥に一本の鳥居を備えた入道ヶ岳の山頂が。360度の展望、東に伊勢湾が広がっている。

コースを西に、椿大社の奥宮にお参りしイワクラ尾根をとる。天然記念物に指定されているという馬酔木の群落を縫うように進む。丁度花が真っ盛りで、まるで新雪を冠ったよう。おみごと！

重ね岩で昼食、借景は鎌ヶ岳の尖峰とツツジの饗宴、なんと贅沢な時間。

痩せた急な尾根を、根っこや固定ロープ、木の幹につかまりながらのアップダウンが続く。それでも美しいツツジ、足元の可憐なイワカガミ、イワウチワと感動してるうちに県境尾根へ。来し方の右後方を振り返りつつ名残をおしみながら北方向の痩せ尾根を水沢峠へ。鎌ヶ岳から南下してきたという2人の青年に会う。

相前後し、荒れた谷を右岸左岸と渡渉くりかえしがレ場の激下りをやっとこさの思いで林道出合へ。途中、この谷の主のようなでっかい一本の山桜が遅い春を謳歌していた。

林道からは傾斜と体重にまかせてトントン、トンと下って駐車場へ。心配だった渋滞にあわず帰路も快適なドライブで帰着。いつもながら、車を出してくださるメンバーに感謝です。ありがとうございました

(村田 澄子)

ハイキングリーダー学校修了生TeamY² 自主訓練山行

北アルプス 《白馬岳》

【日 程】 5月2日（金）夜発～5日（月・祝）

【参加者】 L 中武（コーチ：奈良芳山）・杉川（西大和）・山田（こぶし）・中井（オチノツグ）（計4名）

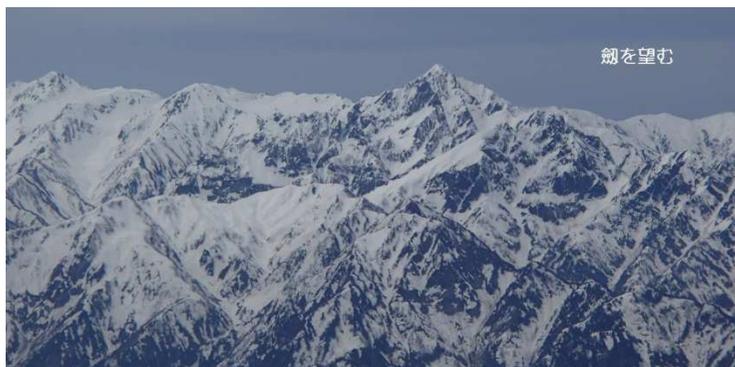
【コースタイム】

5月2日（金）：高の原 22:00 集合・出発＝

5月3日（土・祝）：＝柵池高原駐車場 4:30 着 / ゴンドラ乗り場(8:00)
＝自然園(9:20)～天狗原(11:00)～白馬乗鞍岳(12:10)～白馬大池(13:00)〔テント泊〕

5月4日（日・祝）：白馬大池(7:30)～小蓮華岳(9:30)～白馬岳(11:30)～
小蓮華岳(13:20)～白馬大池(14:35)〔テント泊〕

5月5日（月・祝）：滑落停止訓練(5:30～6:00) / 白馬大池(8:30)～白馬乗鞍岳(9:10)～自然園(11:30)～柵池高原駐車場(12:00)



高の原に 22:00 集合。とうとう白馬に出発の日をむかえました。メンバーは4人。ハイキングリーダー学校同期二人と中武氏。

なんとか登頂したいなどと話をしながらアルプスへむかう。美しい朝焼けの中をはしり柵

池高原に到着。仮眠を取りゴンドラを使い柵池自然園まで楽をして登る。

その後はひたすら急登。白馬乗鞍岳までの直登。なんとか登りきる。登山者とバックカントリーを比べるとバックカントリーの方が多いかと思いました。

乗鞍より白馬大池に下りテントの設営。みんなで踏み固めブロックを切り出し堀を作って行く。ばてばてになりながらテントを設営後、私はテントで雪を溶かして水作り。その間に中武せんせーはキジ場をつくってくださる。たぶん次回は私が作らねばなるまいとよく見ておく。後はテントで鍋を食しその後は語らいの時。酒のつまみは山談議と楽しい一時をおくり明日へ控えて就寝しました。

2日目は天気も良く眺望が期待できると心が躍る！

準備をすまじいざ出発！先ずは小蓮華へむかう。左手にはごたての山々。その中でも双耳峰が目につく。鹿島槍だ！美しく聳えている。写真をひたすら撮りながら

小蓮華へ到着。ここまで来ると目指す白馬も姿を現す！中々の迫力！後ろを見ると



朝日岳や雪倉岳。しかしここからは結構怖いところもありました。足を滑らすとどこまで落ちるのかを考えつつ慎重に歩く。白馬岳山頂に近づくと主稜線に取り付くクライマーも見える。そして登頂。向かいには劔岳に立山と迫力の眺望。美しさに見とれる。

記念撮影を終え下山。そしてテン場では椅子を作り皆で祝杯！ここまで御指導頂いた中武せんせい、一緒に登った仲

間に感謝です。

冷えてきたので早々にテントに引っ込み夕食の用意。またまた豚汁とワインにて山談議！テント泊の楽しい時間だとおもいます。

3日目は吹雪。迷いましたが滑落停止は行う事になり訓練終了後下山用意を行う。急いで下山するも途中道を迷う。やはりホワイトアウトは怖い。地図を確認しリカバリ成功。無事下山となりました。

まずは風呂に入り、蕎麦を食し、富山にて寿司も食べ、無事帰宅となりました。今回の山行もいい勉強になりました。御指導くださる中武氏、そしてよき仲間感謝です。

(杉川 明裕)



後立山連峰を望む

初級教育山行

葛城・金剛 《金剛山（カトラ谷）》

【日 程】5月3日（土・祝）晴れ

【参加者】L 多賀・SL 島崎・杉村・今井・阪口・橋本・亀井（7名）

【コース】青崩(9:30)～セト(10:48)～カトラ谷(11:20)～水場(11:40)～昼食・講習会(12:25/13:26)～国見城跡(13:36/14:00)～青崩(15:46) 《歩数：20,796》

金剛山の新人教育山行という事で、2回の座学を経て実地訓練。

連休の為か、駐車場での車の多さにビックリ。登山口でストレッチをし、今日の課題の地図とコンパスで方向確認して、青崩道に挑戦。いきなり階段が延々と続く。先頭を歩く難しさも実感しながら、度々方向確認。やっと階段が終わってルリ草を見ながら稜線を歩く。セトの分岐でベンチ休憩。コンパスで方向確認して右折。一気に谷へ向かって下る。沢を渡り堰を5カ所程右に見ながら、広い道を下る。黒母谷道との分岐を左折。カトラ谷に向かって、広く整備された道を歩く。



道が狭くなって、山を見上げれば、何だこれは・・・

道が狭くなって、山を見上げれば、何だこれは・・・ 蟻の行列かと思ふばかりの人、人、人。大渋滞。水場を超え、沢を渡り、岩場を超え、梯子を登り、カトラ谷の危険な所を無事過ぎた。原生林を過ぎると「まー綺麗」。今までの疲れも飛んでしまいそうな一面二輪草のお花畑。その中をカラフルなリュックを担いで

黙々と登る人々。私も早速その景色に溶け込もう。

少し歩いて中腹で脇にそれ、昼食と散策。山シャクナゲ、トリカブト等々。その後簡易テント、ロープの講習会。山頂では屋台等が出店して賑やかなこと。登山頻度多数者の表彰式でお祭り騒ぎ。

下山途中でかたくりの花を見に一寸寄り道したが、残念。少々残っていたが、時既に遅し。セト水分道分岐でベンチ休憩して延々と階段を下って登山口まで無事到着。

お花も沢山咲いていて、良い季節に新人教育して下さり有り難う御座いました。

（亀井 稚代）



例会山行1

奈良県連主催 《ハイカーのための事故対応講習会》

【日 程】 5月11日(日)

【会 場】 大和郡山市立少年自然の家

【参加者】 L 杉川・SL 藤本・島崎・亀高・田中(悦)・田中(初)・都築・橋本・松浪
(9名)

【プログラム】

09:00 事故への対応と状況の判断
10:00 危険個所からの退避
(12:00-13:00 休憩)
13:00 一時的な搬送
15:30 ビバーク(来期への課題)
16:30 終了

全国連盟の今井さんを講師に遭難事故者への対応を学びました。主な内容は以下の通り。

(★は実技)

- ☆ 冷静な現状認識⇒自らに力があるか
 - ☆ 遭難事故者への近づき方
 - ☆ 傷病者の観察⇒意識の確認など
 - ☆ 傷病者へのストレスを避ける
 - ☆ 応急手当 CPR(心肺蘇生法)
 - ☆ 止血
 - ☆ 搬出
 - ★ 安全地帯への一時的な搬送
- ザック利用(背負い搬送、担架搬送)
ツエルト(梱包搬送)
.....

ビバーク(来期への課題)

計画書は、必ずアクシデントに合うことを想定して作成する。

(松浪 時子)



例会山行 1

湖北の山 《横山岳》 (1,131m)

【日 程】 5月18日 (日) 快晴

【参加者】 L 島崎・SL 多賀・藤井・田中(悦)・林・勝尾・玉越・的場・阪口・亀高・橋本 (11名)

【コース】 白谷登山口 P(8:45)～太鼓橋(9:20)～五銚子の滝(10:00)～横山岳山頂(11:25)～東峰(11:55/12:30)～分岐(13:05)～東尾根登山口(14:00)～白谷登山口 P(14:35)



上牧駐車場から約2時間半、岐阜県・福井県との県境に近い横山岳・白谷登山口に到着した。広い駐車場は車でいっぱい、パトカーも停まっている。「遭難事故か」と心配したが、町をあげての開山式だった。

今回は沢沿いをゆく白谷本流コースを採る。何度も沢を渡り、急登を両手も使って登る。沢沿いの道は木が少なく掴むものがない。不用意に手を出すと何かの棘が刺さってなかなか苦勞する。しかし急登に疲れて振り返ると、青空と新緑に縁取られた湖北の町並みが見下ろせる。シャクが咲く中を、一切下ることなくぐんぐんと高度を上げる。五銚子の滝を過ぎると沢から離れ、さらなる急登が続く。ニリンソウ・ミヤマハコベ・ユキグニミツバツツジ・イカリソウ・チゴクリ・フタリスズカ・エンレイソウ(つぼみ)など花も多い。

西峰に到着。途中に見た湖北の町の向こうに琵琶湖が見え、高度が上がったことがよくわかる。しばし休憩し東峰に向かう。30分ほどの尾根歩きは、まるで空中庭園を散歩しているよう。右手(南)には湖北の町と琵琶湖・伊吹山が見え、左手(北東)には雪を冠した白山が見える。

東峰からは東尾根コースを下る。滑りやすい急坂を慎重に下るが、登りの時の疲勞で、踏ん張りが利かない。しかし気持ちは清々しい。明るいブナの原生林は本当に美しい。イワウチワの群生地では2輪だけ残っていてくれた。東尾根登山口から駐車場までは、約2キロの林道を歩く。桐の花が所々に咲いている。駐車場に戻ると地元の人が「いい山やったやろ? またおいで」と言ってもらった。ぜったいまた来たい。

(玉越 啓子)



緑の彼方に雪の白山を望む

室内例会だより

【日 時】2014年4月30日(水) 19:30~20:50 事務所

【出席者】島崎、林、杉村、藤本、村田、多賀、藤井、田中悦、田中初、辻、勝尾、高橋、玉越、的場、杉川、阪口、亀高、亀井、都築

1. 山行案内

5月2日(金)~5日(月) ハイキングリーダー学校修了生対象 自主訓練山行
後立山(白馬岳)西大和より杉川参加、L中武(奈良労山)

5月3日(日) 教育山行 金剛山 L多賀

5月11日(日) 例会山行1 県連搬出技術講習会(郡山市立少年自然の家) L杉川

5月18日(日) 例会山行1 湖北の山(横山岳) L島崎

5月25日(日) 例会山行2 県連クリーンハイキング 葛城・金剛の山
《金剛山(久留野道)》L林

2. 山行報告

3月21日(金祝)~22日(土) ハイキングリーダー学校修了生対象 自主訓練山行
但馬の山(氷ノ山) L杉川、藤本、(講師)中武(奈良労山) 3名

4月5日(土) 自主山行 大峰の山(山上ヶ岳) L藤本 2名

4月12日(土) ハイキングリーダー学校修了生対象 自主訓練山行
六甲の山(蓬萊峡)西大和より藤本、杉川、他会L中武(講師)他3名の計6名

4月13日(日) 公開山行 吉野の山(蜻蛉の滝~青根ヶ峰・吉野山) L杉村
会員13名、一般9名 計22名

4月20日(日) 例会山行1 丹波の山(笹見四十八滝~八ヶ尾山) L田中(初)
16名

3. 連絡その他

・県連より報告

5月11日(日) 県連搬出技術講習会(郡山市立少年自然の家) 9:00~

5月25日(日) 県連クリーンハイキング 《金剛山(久留野道)》

・今期のハイキングリーダー学校受講生 阪口さん、今井さん 5月8日座学

・3月末をもって、内田さんと高田さんが事情により退会されました。

(都築 周作)

西大和つうしん

第384号(2014年6月号)

2014年5月28日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>